

Y's Tap Dance Party NEWS

東京
リズム劇場
特別号

🎤 ごあいさつ

本日は「2007 年の東京リズム劇場」にご来場下さいまして誠に有り難うございます。
Y's Tap Dance Party からは、2003 年・2005 年に引き続き、天野俊哉・押田勝年・橋爪麻美・浅野康子が豪華キャストと共に出演させていただきます。ハイセンスな笑いとハイクオリティーなタップダンスでお届けする東京リズム劇場、今回は浜松公演も実現してさらにグレードアップしています。どうぞ最後までお楽しみ下さい！
Y's Tap Dance Party 以下、Y's)は、首都圏で 24 箇所のタップ&ジャズダンススタジオネットワークを展開し、公演・イベントへの参加や発表会などを開催しています。詳しくはホームページ <http://www.ytdp.com> をご覧下さい。



浅野 康子



天野 俊哉



押田 勝年



阿部 久志



橋爪 麻美



秦 香織



田中 美也子

🎤 トピックス

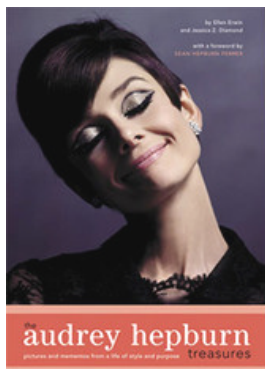
昨年 11 月 25 日に第 3 回発表会「The 3rd Stage」を開催しました。
今回の発表会も、皆さん練習の成果が発揮でき、楽しく踊れたようで本当に良かったです。今回は特にキッズ・ジュニアの生徒さん達の成長が著しくて嬉しく思いました。少しでも可愛く、カッコよくしたい・・・との私の思いから、お母様方には衣裳の準備で毎回ご苦労をお掛けしていますが、いつも快く受け入れて頂いて本当に感謝しています。生徒さん達は、お母様方が協力して作ってくれた衣裳を着て晴れ舞台に立てたことが、きっと素敵な思い出になると思います。フィナーレでは、選抜ダンスチーム Pure Jewels が作ってくれた「シャンシャン」による宝塚チックなエンディングを試みてみましたが、お楽しみ頂けたでしょうか。
これからもメンバー一丸となって、より楽しいステージ創りをめざして参りますので、よろしくお願いいたします。
〈浅野 康子〉



🎤 エンターテインメントコラム

オードリー・ヘプバーン・ファンの方に
オススメ！！
ハリウッドの大女優でありながら、晩年は世界中の恵まれない子供達のために尽くした本当に輝いていた女性オードリー・ヘプバーン。ダイアナさんもそうでしたが、あれだけ富と名声を得ても、一番大切な物を最後まで追い求めて亡くなったお 2 人の生き方。オードリーは、2007 年のカレンダーのパンフレットの中で、ただひとり往年のスターとして登場しています。昨年に起きた ¥500DVD をめぐる裁判でも、その対象作品が「ローマの休日」でした。現在でも十分に商品価値があるわけですね。
最近、「オードリー・ヘプバーン・トレジャーズ」という豪華な本が講談社より ¥7,350 で出版されました。未発表の写真と共に、親族提供による 34 点の完全複製品（付録？）付きです。私が興味を持ったのは、オードリーの指紋入り身分書、「ティファニーで朝食を」の直筆メモ入り台本、「麗しのサブリナ」撮影進行表、オードリーの書きたいぐつかの手紙、ケイリー・グラントやジバンシーからの手紙 etc。
さて、オードリーのファン、とりわけ女性ファンの方は、このようなコレクター本に対して、どの程度興味を持てるものなのか気になります。私は「ローマの休日」を

観ていればハッピーになれるの！！」という方が多いはず。それに何と言っても¥7,350 というお値段が・・・そのせいでしょうか、何と書店には必ずと言っていい程一冊見本品が置いてあります。この見本品の存在が、いかにも女性客をターゲットにしている証拠ですね。限定本なので、このコラムを読んだ方、お早めに大きな書店でチェックしてみても？おサイフの紐が緩むはずですよ。〈天野 俊哉〉



2 007 年の年明け

2007 年の年明けは、フジテレビ「かくし芸大会」のたけしさんのタップ以外にも、これだけのタップと出会えました。〈天野 俊哉〉

映画「ヘンダーソン夫人の贈り物」

『ビヨンド・ザ・シー』や『五線譜のラブ・レター』で期待をズタズタに裏切られた私達（ハリウッド調）ミュージカル・ファンにとって、ほんとさせられるミュージカルです。DHC が提供しているというのも驚きですが、実話でありながら決して暗くならず、軽いミュージカルとして観られるのが魅力です。103 分という上映時間も長過ぎずテンポが良いと思います。

オーディションや稽古のシーン（ここでタップがさりげなく登場）、そしてレビュー・シーンの展開が、昔のミュージカル映画のようで、何と言ってもカラー画面や衣裳がきれいです。とても上品に仕上がっているので、売り物のひとつであるヌード・レビュー・シーンもいやらしくありません



Bunkamura ル・シネマにて上映）。

映画「舗道の囁き」

ほとんどの皆さんは行かれたことがない京橋フィルムセンターの「歌謡・ミュージカル映画名作選」で上映された 1936 年の作品。当時の東京はとてもモダンであり、洋装の中に着物の女性も多く、和洋折衷の風景がエキゾチックです。歴史の 1 ページとして観る分には価値がある作品ですが、ストーリーはかなり退屈でした。

若き日の故中川三郎先生が主演されているのですが、私はその踊り方がアステアとは違うし、三郎先生の弟子であった隆子先生のソロとも全かけ離れたものを感じました。ソフィスティケイティッドなタップというよりも、エキセントリックという表現がぴったりでした。この映画だけのことも知れませんが・・・

宝塚歌劇「ヘイズ・コード」

宝塚のスターの中で歌唱力には定評のある安蘭けいさん主演のミュージカル・コメディ。実は昨年、あるタップ・シューズ店でこの作品にタップが出てくることを聞き、初日に行って来ました。「ヘイズ・コード」は、別にタップ・ダンスが存在しなくても成り立つ作品なのにタップを全篇に採り入れてあることに感心しました。タップ振付は玉野和紀さん。同じく宝塚の「雨に唄えば」の頃から比べて、タカラジェンヌの方達のタップ・レベルもアップしていました。もっとも一般の方達に、このような作品を観てもらえたらなあと思いましたが、チケット発売と同時に完売してしまったそうです（日本青年館にて上演）。

DVD「ナイトステップ」

昨年 TV「タップダンス対決」で、その鬼コーチぶりと圧倒的存在感でパワーを見せてくれたベテラン、中野ブラザーズさんの DVD。33 分で ¥1,000 店頭販売はしていません）。

未確認情報「ハッピー・フィート」

今年ブームの兆しがあるペンギン映画のひとつ「ハッピー・フィート」にタップを踊るペンギンが登場。CG 化する前の姿がセヴィアン・グローバーである、らしいです。本篇では残念ながらセヴィアンは出てきませんが、DVD 化される時にひょっとすると特典映像としてセヴィアンの踊る特撮シーンが収められているかもしれません。

公演・イベント情報

4 月 14 日（土）・15 日（日）
「NATIONAL TAP DAY 2007」
（港区芝公園 メルパルクホール）



最大級のタップダンスイベント「NATIONAL TAP DAY」に Y's が初参加！浅野康子・押田勝年・橋爪麻美を始め、選抜メンバー 8 名が出演します。お楽しみに！

第 4 回・第 5 回発表会を開催します！

8/11「The 4th Stage」（サンピアンかわさき）

12/9「The 5th Stage」（川崎市教育文化会館）

詳しくはホームページをご覧ください。

編集・発行

Y's Tap Dance Party

<http://www.ytdp.com>